

PIN HOLE CAMERA

針穴写真展

2007. 7.10(tue) ~ 7.22(sun)

高松市塩江美術館／企画展示室&ホール

針穴写真とは、レンズを使わずに針穴＝ピンホールを利用したカメラです。
一般的に、ピンホールカメラと呼ばれています。

最も簡単なピンホールカメラは、箱の中の一面に感光素材を貼り、反対面にピンホールを開けたものです。ピンホールを通り抜けた光は、感光素材上に像を結び、露光時間さえ十分であれば現像によって像を得ることができます。

ピンホールカメラには焦点距離という概念は、無く調節する機能が存在しません。通常のカメラと比較すると非常に長い露出時間を必要とします。典型的露出時間は、1秒から数時間になります。

ピンホールカメラで撮った作品には、現在のカメラには無い空気のレンズを通して見る独特の柔らかい画像が再現されます。

一般の写真作品にはない、一味がかった作品をお楽しみください。



出品作家：比嘉良治／田中勝次

開館時間：午前9:00～午後5:00（但し、入館は午後4:30迄）
（尚、最終日は、午後4:00終了）

入館料：大人300円・高大生150円・小中生 無料
（常設展料金含）（団体20名以上2割引）

休館日：月曜日

主催：高松市塩江美術館